放送衛星同窓以到打技術研究状况极告

明和 47 年 4 月

日本放送協会

## ( 研究(闲怨) , 推移

2 2 1					
7. 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	41~ 4 f	*6	<i>e7</i>	对宏概之	.最终目标
对党已分	-	(净笔旗) 多面明	(行成) 42下9月	7 7 70 70	1 12 11 10 1111
	村没以达就设计,对这一	•	-	衛星放送いないの設計の実施	相是放送以私口放计力胜点
村里被送社、设计	· 浙星从达河之(《龙河飞, 国及型》问题。 95-在建筑化 州是被延迟到40国村建存市设 117-飞研究	· 青年度《ひき》では、衛星技道 以74、か5一画像在送礼、46 地戸の技道技術などの内容	・NARC-STILLTの沿水流で示さ Aに用水数プランを中心以対 の设計が落	周城武・轨道の特勢利用、映像专序の効率に多定公道方式などの人研究 を打ちる。	
	用成烈之法以此之间就		t <sub>ie</sub> is	10gHz 以二の纬号放送示茨	109地以上の绮艳旅步而发。
包以从数	17-19旅村,在14周旅程—	•	-	四种前によ3派表特性上加工問	压抗特性之解明儿各国陈敬奉
	· 1204年前公司送州是日利司		. '	定长行证、知欲計的性質も	3]内利用方式2库立片发了2。
	10见之初日月段秋帝1000月光			<b>究明于2</b> 。	
	稍是各部。两座			埠的波,到波带 (= 1577 + 各种同	<b>信任放送到。各門及於是二</b>
	·从月4份。大型以港到49周克	一つなるなないなり、大きいかり	・経済まる、日路がありかり方	102 + 1036 / 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10	
满足各种为两名	知 为 动 庭 一对河州这种荒芜县所引出处	没带,因符却是为小时比方!	行是1.5.100mm, 100mm, 10	方。 また 245 周波教デド称う	
	· 12646带 送水枝若刀对意 · 图际部位《孙子京旅游波·对定	行程を火の丹窟	•	発持了など 学等本にかて研究	
	大仍乞次奶店			下纤维方。	
	省准从送途付获起。对定			山肝素 12 6股市与它新星教艺	消号减带及性的的销售效
相尼从送后代外包	· UHF SHF FOR SEERING			用司成款等下的,依指带受信某	送受信贷的設计标识符的。
	当化上なた放毛の研究			是9.研究15针763。	
		•	村民态载松石以外了多	主日で125時行で用いる同族	放送簿程片搭载打台竞赛
			前炭毛9份完	教生法网络、党法网络 在57年2	是。按约门名。
村尼东武林名	<u>.</u> .			1、花式校签以之处号下小形向	
				性较化口研究色纤皮方。	
			<u>'</u>		

## 2. 昭和《6年及以后十3 研究(问答)传导、

对范已局	对名法越初475-7	以年度の指展の規模
州北京还河南沿岸	力了一人改造,12G版带放送 技術等。衛星放送レステム 設計の研究	静止放送衛星の軌道·同波数。有効利用、地上放送 κα 同波数 共用条件等 以产人研究 Ε 纤 ΤΕ > F。 本 F ATS-1子 符号 による 映像、音声多重 依送家殿 Σ 野政省 z 苯同 ζ 实施 L F。
厄汉从数	萬仰角電波悠開文和元亮	国内および熱帯地域における降雨による12円胎帯電板の 放意特性にかて羽旋に、石臓調査をすずかに。一部の結果 にかてはCCIRにも報告された。
村屋冬草?石笼	译刘族同路, 起高周波 华等诗录30研究	準訓成帯における国体発振用路,返告各等の研究を行ちった。 また、半等体素子にかては、電極の製作方法、放転体への取け法 ない、基礎技術の可究を行うった。
州沒被这受信整堂	7/77波仰龍青夏信戌3河兖	/2G版帯で使用する筒ラ形ミキサーの石で、パラメトリック増信答 の理論解析などを造めた。

## V. 股部47年及1264日对定(引起)计画,

对治己分	对党派超初375-2	对治(闭路) 计	函	
相准让这次小沙片	<b>特理放送方式設計の石下充</b>	衛星放送 システムトから軌心周波改の有効利用、映像音声 のラ電伝送方式をごの石が充を針なう。		•
港汉混孤	动纹拟。研究	129股市党技《降厨》:13 成表特性,侧定正统纤儿、 街里放送以了么《設計上号 5 7 3 对充 5 纤节)。		
村是冬年內門名	超高版回路 不	準約波、到波の同路、高信板を部の石でならいなう。 起高同志に対る国体発表系子、キナー用ダイントないの石でな を行すう。		
街是从这个大型艺	<b>清星气水受信装是~研究</b>	12gti存在が特色改造用周次教育で使用する消息で高性配力 受信共通、同路の名で発を行在方。	·	
村生长载水名	<b>特型搭载成各0对充</b>	129版帝のアップロンバータなど搭教校巻に用いる同語の2所 発を行たう。	• .	

1 2 2 4 5 6 7 8	1. 石斤克	」。推移 2 13 14 15 1	KDD 26 17 18 19	f 完	昭和 4	27年4月 28 29 30 31
[漢]		45年度	46年度	47年度	1	
フロジェクト経費		91,000 FM	143,400 <sup>FM</sup>	110,500 FIA		最終目標
衛星通信システム	衛星通信系	S34		衛星通信方式		(将来の国際衛星通信
	(40年)			新生进1500	jer-	系以的以3最適方式(6)
中继器の効率的利用をほかった通信方式,信頼		i L			1	ţ
性等。研究			•	•		,
衛星通信用機器アンデナおはが伝搬	通信核點					衛星通信用機器の技
	(40.3)			•		的豬问題。解決(54)
•	アンデナ	1	ta junggangan na mangangan na nagangan kanan maga kanan maga kanan naga kanan naga kanan naga kanan naga kanan		المنافقة والمنافقة والمناف	衛星塔載用マルチビーム
	(42年)	•				アンテナ、シェーファトビーム・アンテ
	(1)		1		•	等の闭発-(分子)
		4	低搬 —			回線設計。基礎資料
4. <u>.</u>			12 792			の取得(引年以後)
衛星通信用PCM-TDMA方式	衛星通信用PCM-		,	でいりい衛星通		衛星中經器。有如利用
衛星中継器の効率的利用もほかったPCME	TDMA方式			信为式		各種サービスの統合通信
13時分割  多元特統通信方式および装置の研究	(42年)	1			5.4,,	通い正通信なの用発
		-	······································			(5/年)
	<u> </u>					
通信衛星距離則定裝置	通信衛星距離測		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			地球局から衛星すでの
茜精放RARR 測定器の研究網発.	定装置 .		无 ]			距離150視線速放
	(43年)	1				構器測定器の用発
			_			(46年)

1 2 3 4 5 6 7 8	SERLECTED FOR A SERVICE OF	元の推列 照和 47 年 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 2				28 29 30 31
海波`		45年初、	46年初	47年級		最終目標、
フロジェクト経費						THE WAY
三月波衛星通信	刘设通信帐置					高性能,高安定力至小顶通
山海来の利用に備えた、準ミリおよびミリ波幣用			3			信裝置。同発(52年)
通信機器、アンテナの同発がよび伝鞭実験						
	依送特性					回線談話,不平不完於
						5分,基礎資料。取得
				•	,	(分享)後)
						مورات مارام مارات
		到玻通信用 計則核點				三川波伝送特性側笠柴
		(新則和X海				置。间是(52年)
		•				
			•			
		•		•		
					•	
		- 1				
				,		
	Section 1		1			
		*				

2. 昭和46年度以前研究(闲餐)結果 No. O 研究課題 31.13 単独または共同 1017-127 今北の研究の概要からい问題点、 製作外注。別 進揚狀况 研究。别 サブテーマ 衛星通信三次テム 靜止衛星6用、水水河公原移動通信。多元接統。檢討,電難的 衛星通信系 いよるマイクロでランチレーションの解析、個計同期軌道方式、マルチピー ム運用の検討等 衛星通信用核器, 通信磁器 211口吸合致分離器。果颗分段計 衛星塔戴用コルチビームアンテナなよび指向が向う変アンテナコ検討 アンデナからび伝報 アッテナ マクロ波の路面によるシントレーション側定準備 征搬 多相共通八八八同期 TDMA采购收置 衛星通信用PCM-TDMA6式 纠连 衛星通信用 PCM-TTT方式のコピめ、多相共通バースト同期TDMA方式の 制作中. TDMAGK 検討 視線建立測定精放向上の検討および全体のとりまとめ完了 通信衛星距離則定裝置 通信衛星距離側室 堪置 甚周波回路的小形化、固体化等。军输的検討,分次之方。军输 >1)波衛星通信 三小波通信装置 展置如他,検討 電政星からか月電波災後による伝搬室験、不少解析、広構域 依浅特性 ラジオメークの検討、 コヒーレンスパンド連定装置 外往 製作中 三」波通信用計劃機器 エーレンシィバンド側写器の検討